


## ～ 開催要領 ～

1. 日 時 2023年3月8日(水) 13:30～17:00 (受付開始 13:10～)
  2. 開催方法 Webex によるオンライン開催 中央大学 後楽園キャンパスからライブ配信
  3. 主な次第
    - (1) 主催者挨拶・次第説明 13:30～
    - (2) 講 演 13:45～16:55
- テーマ①「生体計測技術を核とした医療福祉機器開発と実用化に向けた取り組み」 (13:45～14:30)  
講 師 諸麥 俊司 氏 中央大学 理工学部 電気電子情報通信工学科 准教授
- テーマ②「抗ウイルス薬スクリーニングのための誘電スペクトロスコーピー」 (14:30～15:15)  
講 師 村上 慎吾 氏 中央大学 理工学部 電気電子情報通信工学科 教授
- ≪休憩≫
- テーマ③「社内のプレスト的アイデアにより自由に収益化できる3D再構成および意思決定を行うハード/ソフト構成」 (15:25～16:10)  
講 師 鈴木 寿 氏 中央大学 理工学部 情報工学科 教授
- テーマ④「MEMS技術の医療応用とウェアラブル血圧計測デバイス」 (16:10～16:55)  
講 師 土肥 徹次 氏 中央大学 理工学部 精密機械工学科 教授
- (3) 閉会挨拶 16:55～
4. 参加費 無料
  5. 参加申込 本会は Webex を利用して開催します。  
参加には事前登録が必要です。りそな中小企業振興財団のこちらのサイト →  
に登録してお申込み下さい (<https://www.resona-fdn.or.jp/event/index/176#nav>)。  
ご登録いただいた方に視聴用IDとパスワードをお送りします。
- 
6. 受講環境 PCやネットワーク設定等の受講環境をご準備ください。  
参加者の機器等の影響で聴講いただけない場合は、当方では対応いたしかねますのでご了承ください。  
講演の部では、参加者の映像はオフ、音声はミュート設定とさせていただきます。  
当日にシステム障害が発生した場合は中止とさせていただきます。
  7. 禁止事項 講演資料および配信映像の録画、録音、撮影など複製並びに二次加工は一切禁止しております。

## ～ 講師ご紹介 ～ (講演順)

### ◆諸麥 俊司 (もろむぎ しゅんじ) 氏

1998-2003年 カリフォルニア大学アーバイン校大学院工学研究科 Ph.D 課程 (2003年学位取得)  
2002-2014年 長崎大学工学部機械システム工学科 助手(2007年に助教に配置換え/主に福祉機器の研究開発に従事)  
2014年-現在 中央大学理工学部電気電子情報通信工学科 准教授(主に医療機器の研究開発に従事)  
専門分野: 生体情報計測、身体機能拡張による作業支援・生活支援技術

### ◆村上 慎吾 (むらかみ しんご) 氏

1996年3月 京都大学 工学部 電子工学科 卒業  
2001年3月 東京大学 工学系研究科 電子工学専攻 博士後期  
2005年1月 ニューメキシコ大学医学部 神経内科 Research Assistant Professor  
2006年4月 大阪大学 大学院医学系研究科 薬理学講座 助教  
2016年4月 東邦大学医学部 生理学講座 統合生理分野 講師  
2018年4月 中央大学理工学部教授  
専門分野: 生理学、薬理学、医工学、システムバイオロジー

### ◆鈴木 寿 (すずき ひさし) 氏

1988年4月 大阪大学 基礎工学部 助手  
1989年4月 東京大学 工学部 助手、1990年11月 同 講師  
1991年4月 九州工業大学 情報工学部 助教授  
1993年4月 中央大学 理工学部 助教授、1999年4月 同 教授  
専門分野: 人工知能、医用工学、情報理論、サイバネティクス

### ◆土肥 徹次 (どひ てつじ) 氏

2004年3月 東京大学大学院 情報理工学系研究科 博士課程修了 (博士 (情報理工学))  
2004年～2009年 東京大学 IRT 研究機構 特任助教など  
2010年4月 中央大学 理工学部 精密機械工学科 助教、2013年4月 同 准教授  
2018年4月 中央大学 理工学部 精密機械工学科 教授  
専門分野: MEMS技術を利用したマイクロ・ナノバイオ医療デバイスの研究